

2025年度

霞が関インターンシップ 及び体験プログラム

霞が関公共政策大学院生インターンシップ
及び体験プログラム
霞が関法科大学院生インターンシップ及び
体験プログラム

この夏、霞が関を
体験しませんか!?

対象：公共政策大学院生及び法科大学院生

期間：7月下旬～9月

(このうち各府省が定める期間(5日間以上))

実施機関：参加各府省



2024年度霞が関インターンシップ等体験談

(霞が関インターンシップ(体験プログラム)等報告書より抜粋・一部修正)

公共政策大学院生インターンシップ等

(Aさん) 政策を立案し実行する側の視点を学んだことで、インターンシップ参加以前よりも多様な視点をもって、研究活動に励むことができるようになった。

(Bさん) 職員から毎日の振り返りの際に的確なフィードバックをもらうことができた。

(Cさん) 事前に抱いていた硬派で上下関係が厳格な組織というイメージとは異なり、課長から係員までの幅広い役職の職員の距離感が近く、風通しの良い職場環境であるという印象を受けた。

(Dさん) 実際の仕事を体験したことで、大きな政策を打ち出すまでの細かな作業プロセスを経ることを経験で知ることができた。

(Eさん) 期間中に、係員、企画官、課長、大臣と様々な立場の職員の方に出て話を聞くことができ、職場の雰囲気やリアルな働き方を知ることができた。

法科大学院生インターンシップ等

(Fさん) 多様な知見を持つ方々との交流し、視野を広げることができた。

(Gさん) 社会課題を解決する政策を考えることの魅力や難しさを経験することができた。

(Hさん) 各々の経歴や個性を活かして共通の問題解決に取り組んでいることが印象的だった。

(Iさん) 教官の話を通して、日本の法曹者が世界の舞台でどのように活躍しているかを具体的にイメージすることができた。

(Jさん) 実習前はデスクワーク中心だと思っていたが、会議や関係者の方との打ち合わせ等、移動をして顔を合わせて話をする機会が想像と比して多いと感じた。

Q1 参加してよかった点はどのようなことですか

<公共政策大学院>

A 多様な職員との交流の機会があったこと、現役職員からの豊富なフィードバックを得られたこと、学生同士の交流が活発に生まれたことがよかった。

A 受入先の方が丁寧に説明や声がけをしてくださったり、様々なイベントに参加させてくださり、非常に有意義な2週間を送ることができた。

A 実務体験が大部分を占めており、導入講義で得た知見を実際に使用する機会が豊富にあったこと、職員からフィードバックをもらう機会や座談会が用意されていたことに非常に満足した。

<法科大学院>

A 担当者の方々が親身になって接していただき、過ごしやすくまた学びも多かった。

A 定型的な仕事を着実にこなしていくというイメージだったが、柔軟な発想で業務の問題解決に取り組むという場面も見ることができ印象が変わった。

A 普段とは異なる専門分野の方々と課題検討を通して意見交換することができたのは貴重な経験になった。

A 事前質問の趣旨等を細かく確認して頂き、業務についての理解が深まった状態で実習に参加できたことが良かった。

Q2 公務の仕事の進め方や働き方改革、ワークライフバランスについて感じたことを教えてください

<公共政策大学院>

A リモートワークやフレックスタイム制などが制度上導入されているだけでなく、実際にそのような働き方をされている方がたくさんいらっしゃるということがわかり、ワークライフバランスにも配慮された職場であると感じた。

A 働き方改革を1度で終わらせるのではなく、年々見直しがなされ改善傾向にあると感じた。

A 保育園が備え付けられていたり、育児休業も取れることから、結婚・出産というキャリアにおいても壁を感じることなく、仕事と両立がはかれると感じた。

<法科大学院>

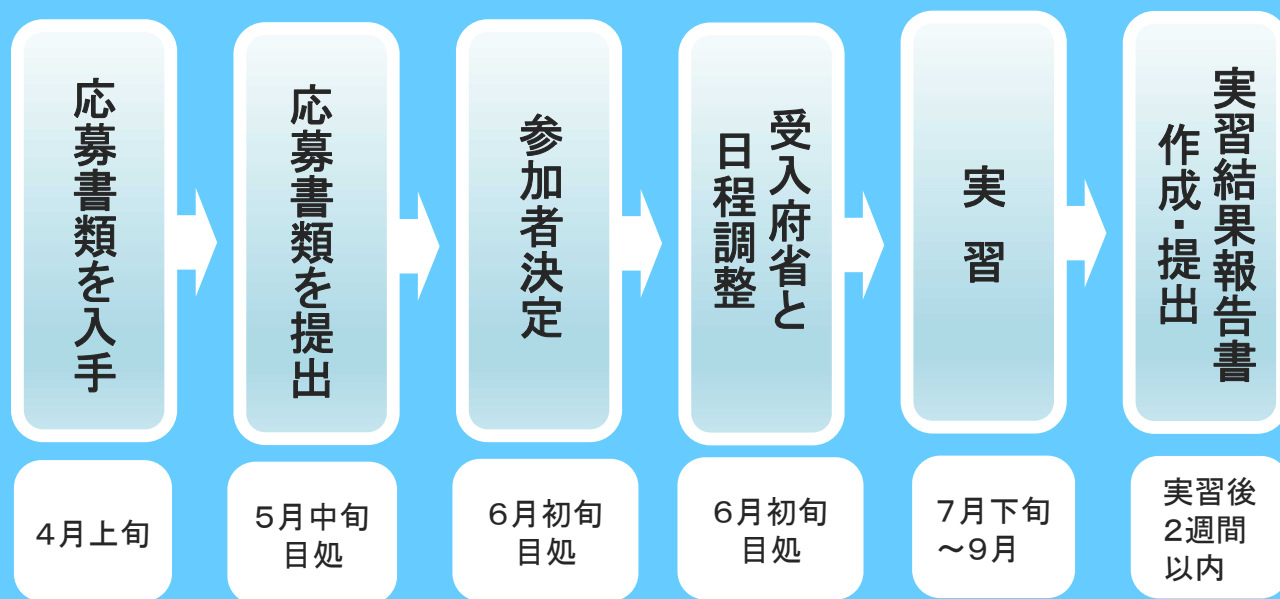
A フレックスタイム制や時間休を導入しており、自由度が高いため個々の特性に合わせて効率的に働ける職場だと感じた。また職員間のコミュニケーションが活発で、風通しの良い職場であると感じた。

A 忙しそうではあったが、土日祝日は休みでサービス残業もないようだったので、熱中できる業務であれば良いと思った。

応募方法

応募書類の入手・提出は、所属の大学院を通じて行ってください

応募から修了までの流れ



前回(2024年度)の実施状況

霞が関公共政策大学院生インターンシップ等

人事院(1人) 総務省(8人) 法務省(2人) 財務省(2人) 文部科学省(2人)

厚生労働省(5人) 農林水産省(3人) 経済産業省(6人) 国土交通省(2人) 環境省(3人)

計10府省 34人

霞が関法科大学院生インターンシップ等

法務省(5人) 厚生労働省(2人) 経済産業省(1人) 環境省(1人)

計4府省 9人